

水稻の生育状況(7月11日現在, 龍ヶ崎市)

地域名	移植時期	生育ステージ	対平年遅速	生育概況及び今後の栽培管理	備考
茨城県 (龍ヶ崎市)	4月27日	「あきたこまち」 出穂期 「コシヒカリ」 幼穂形成期	「あきたこまち」 3日早い (出穂期) 「コシヒカリ」 平年並 (出穂期の予測)	<p>◇4月第6半旬～7月第1半旬は、平均気温が平年よりやや高く(+0.7℃)、日照時間は平年並(102%)。 また、6月第6半旬～7月第1半旬の平均気温は高く(+1.2℃)、日照時間は多かった(119%)。 「あきたこまち」は出穂期が7月11日で平年より3日早い。幼穂の発育程度から予測される「コシヒカリ」の出穂期は、平年並の7月24日。 平年に比べ、草丈は「あきたこまち」でやや長く、「コシヒカリ」で長く、茎数は両品種とも並。また、葉色は「あきたこまち」で極く淡く、「コシヒカリ」で淡い。</p> <p>◆今後の栽培管理 (1)穂肥は幼穂長を確認し適期に行う。穂肥の施用時期の目安は「コシヒカリ」で出穂前15日頃(幼穂長30mm)である。 (2)出穂期までは各品種とも3～4日間隔で入水と自然落水を繰り返す間断灌漑を行う。出穂期以降、落水時期までは、2～3日で水がなくなる程度に入水し、自然落水後、田面が乾く前に入水する作業を継続する。 なお、登熟期の早期落水は乳白粒や胴割粒などを発生させるため注意する。落水時期の目安は、「あきたこまち」が出穂期後25日、「コシヒカリ」が出穂期後30日である。 (3)斑点米カメムシ類の成虫を対象とした防除適期は穂前期である。穂前期に成虫を確認した場合は防除を行う。また、幼虫を対象とした防除適期は乳熟期(出穂後10～15日頃)である。斑点米の発生を防止するためには、特に幼虫防除が重要である。 (4)紋枯病は、玄米千粒重の低下や乳白粒の発生を引き起こす要因となる。昨年度に発生が多かった圃場では特に注意し、発生を認めた場合には早期に防除を行う。</p>	<p>間断灌漑は3～4日間隔で入水と自然落水を繰り返す。</p> <p>●いもち病に注意 気温20～25℃で、弱い雨や霧などが続いてイネの葉が長時間濡れるような条件のとき発生しやすいので注意する。 いもち病の発生する圃場では、玄米千粒重の低下と乳白米の発生が懸念されるため、早期に防除を行う。</p>

地域名	移植時期	生育ステージ	対平年遅速	生育概況及び今後の栽培管理	備考
	5月6日	「あきたこまち」 穂孕み期 「コシヒカリ」 幼穂形成期	「あきたこまち」 2日早い (出穂期の予測) 「コシヒカリ」 1日早い (出穂期の予測)	◇5月第2半旬～7月第1半旬は、平均気温が平年よりやや高く(+0.7℃)、日照時間は平年並(100%)。また、6月第6半旬～7月第1半旬の平均気温は高く(+1.2℃)、日照時間は多かった(119%)。 ◇幼穂の発育程度から予測される「あきたこまち」の出穂期は平年より2日早い7月16日であり、「コシヒカリ」は平年より1日早い7月28日。 平年に比べ、草丈は両品種ともやや長く、茎数は両品種ともやや多い。また、葉色は両品種とも淡い。 ◆今後の栽培管理 (1)根の健全化を図るため、引き続き間断灌漑を行う。ただし、「あきたこまち」は耐冷性が強くないため、出穂前24～11日頃は冷害を受けやすいことから、17℃以下の低温が予想される場合には、水深10cm以上の深水管理を行う。 (2)穂肥は幼穂長を確認し適期に行う。穂肥の施用時期の目安は「あきたこまち」で出穂前18～20日頃(幼穂長3～10mm)、「コシヒカリ」で出穂前15日頃(幼穂長30mm)、「ふくまる」で出穂前18日頃(幼穂長10mm)である。	

水稲の生育状況

(水田利用研究室)

表1 4月27日移植（龍ヶ崎市，移植後70日，7月6日調査）

品 種	草 丈			茎 数			葉色（カラスケール）			葉色（SPAD）			主 稈 葉 数		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m ²)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)
あきたこまち	77.4	103 (74.8)	108 (71.9)	647	97 (664)	105 (617)	3.5	-1.5 (5.0)	-1.0 (4.5)	30.5	-6.9 (37.4)	-5.9 (36.4)	12.0	+1.0 (11.0)	+0.4 (11.6)
コシヒカリ	82.0	107 (76.7)	112 (73.0)	616	91 (678)	94 (652)	2.5	-0.9 (3.4)	-0.6 (3.1)	26.1	-1.6 (27.7)	-1.3 (27.4)	11.6	+0.5 (11.1)	+0.3 (11.3)
ふくまる	77.8	105 (74.3)	106 (73.3)	591	98 (600)	97 (608)	4.3	-0.5 (4.8)	+0.1 (4.2)	34.8	-1.5 (36.3)	+1.8 (33.0)	12.8	+1.1 (11.7)	+0.7 (12.1)

表2 5月6日移植（龍ヶ崎市，移植後60日，7月5日調査）

品 種	草 丈			茎 数			葉色（カラスケール）			葉色（SPAD）			主 稈 葉 数		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m ²)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)
あきたこまち	73.6	103 (71.8)	106 (69.2)	679	120 (566)	110 (616)	3.2	-1.2 (4.4)	-0.7 (3.9)	29.8	-4.4 (34.2)	-2.9 (32.7)	11.4	±0 (11.4)	+0.3 (11.1)
コシヒカリ	75.9	106 (71.3)	108 (70.0)	750	119 (630)	115 (651)	2.4	-1.0 (3.4)	-0.8 (3.2)	26.0	-3.2 (29.2)	-2.5 (28.5)	11.3	-0.1 (11.4)	+0.3 (11.0)

注)栽培概要

1. 苗質：稚苗
2. 植え付け本数：5本/株
3. 栽植密度 あきたこまち・コシヒカリ 22.2株/m²
ふくまる 18.5株/m²
4. 基肥量 あきたこまち N：P₂O₅：K₂O = 0.7：0.7：0.7(kg/a)
コシヒカリ N：P₂O₅：K₂O = 0.6：0.6：0.6(kg/a)
ふくまる N：P₂O₅：K₂O = 0.8：0.8：0.8(kg/a)

5. 追肥時期及び追肥施用量

- (4月27日移植) あきたこまち 6月24日 N：K₂O = 0.3：0.3(kg/a)
コシヒカリ 7月8日 N：K₂O = 0.3：0.3(kg/a)
ふくまる 6月29日 N：K₂O = 0.4：0.4(kg/a)
(5月6日移植) あきたこまち 7月1日 N：K₂O = 0.3：0.3(kg/a)

6. 平年値：平成23～27年の5年間の平均値

ふくまるは平成25年からの調査のため，平年値は
平成25～27年の3年間の平均値

表3 幼穂長からみた出穂期予測

移植時期	品種	調査日	主稈幼穂長		出穂期予測			備考
			本年 (mm)	平年 (mm)	本年 (月日)	平年※ (月日)	平年差 (日)	
4/27移植	あきたこまち	-	-	-	7/11	7/14	-3	出穂期確定
	コシヒカリ	7/6	14.7	8.3	7/24	7/24	±0	
	ふくまる	7/6	157.5	-	7/14	7/16	-2	
5/6移植	あきたこまち	7/5	59.4	26.7	7/16	7/18	-2	
	コシヒカリ	7/5	3.3	1.6	7/28	7/29	-1	

注) 予測は平成16、18年度成果「有効積算温度と幼穂長による水稻の出穂期予測」に基づく。

幼穂が10cm以上の場合、「幼穂長と出穂前日数(星川)」に基づいて行った。

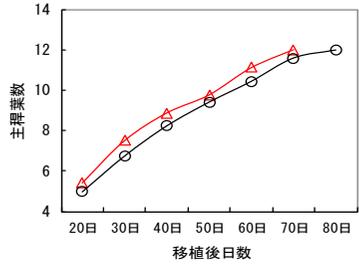
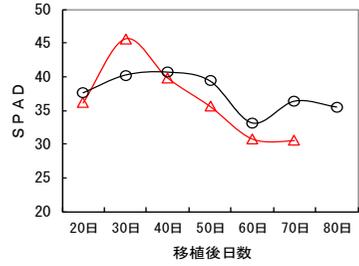
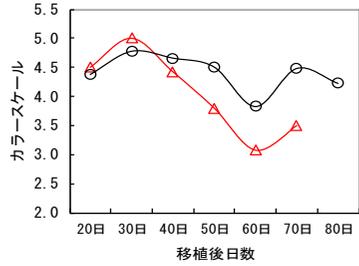
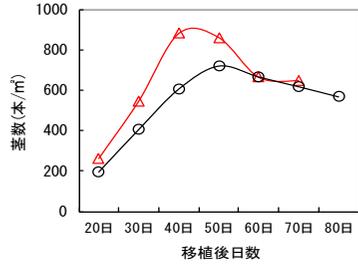
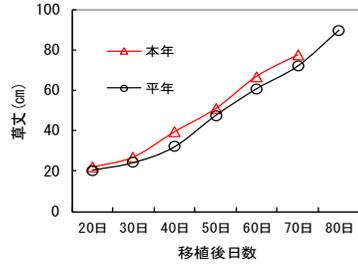
「ふくまる」は、あきたこまちの出穂期予測に準じた。

今後気温が平年並に推移した場合の予測。

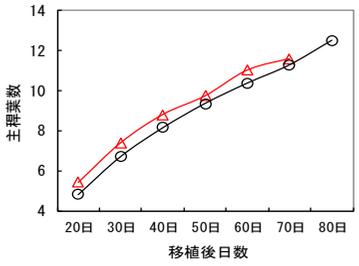
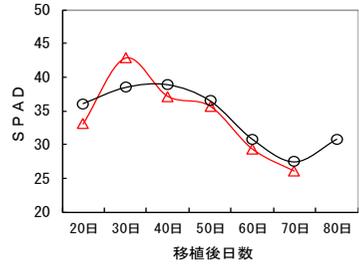
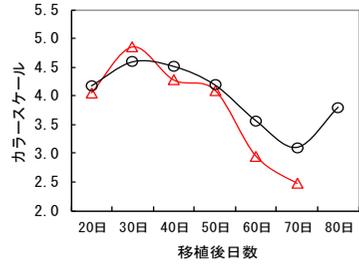
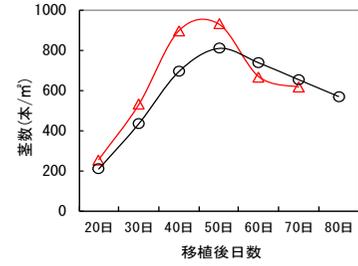
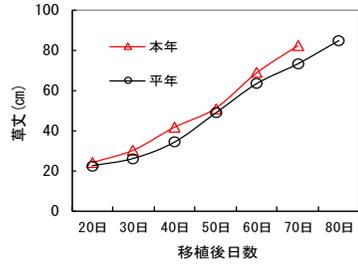
※ 平年は平成23～27年の出穂期の平均値。

平成28年の生育経過グラフ

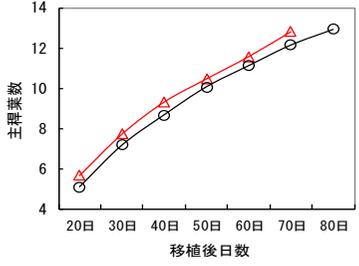
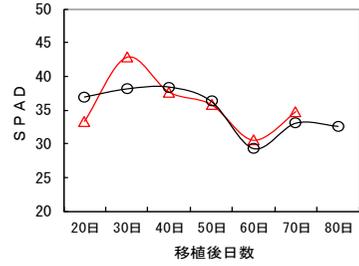
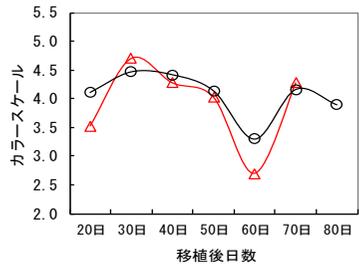
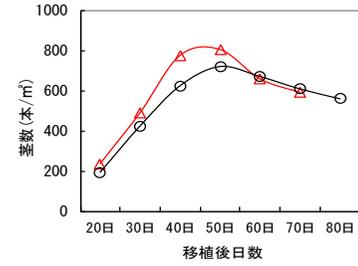
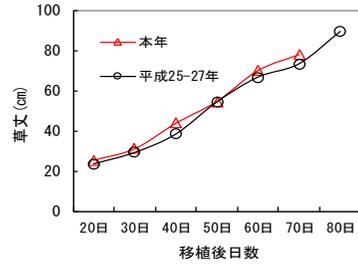
あきたこまち
4月27日移植



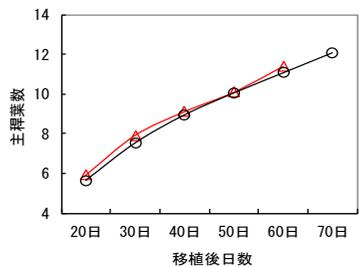
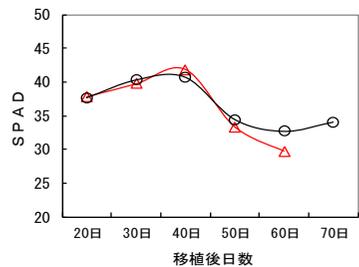
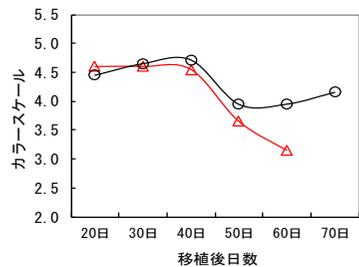
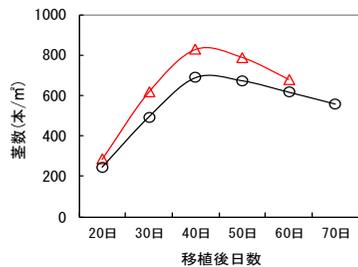
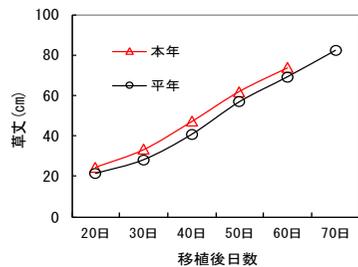
コシヒカリ
4月27日移植



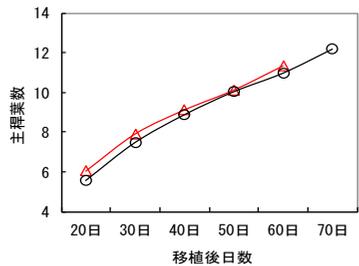
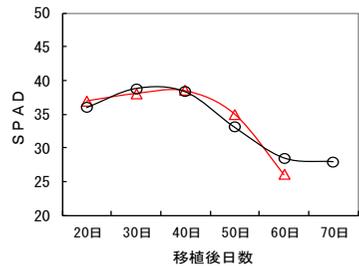
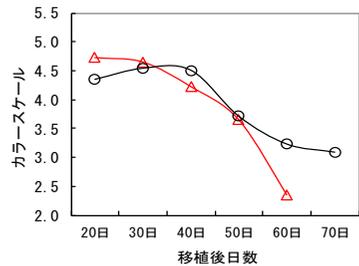
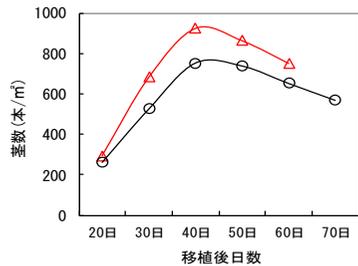
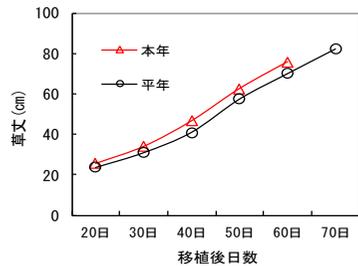
かくまる
4月27日移植



あきたこまち
5月6日移植



コシヒカリ
5月6日移植



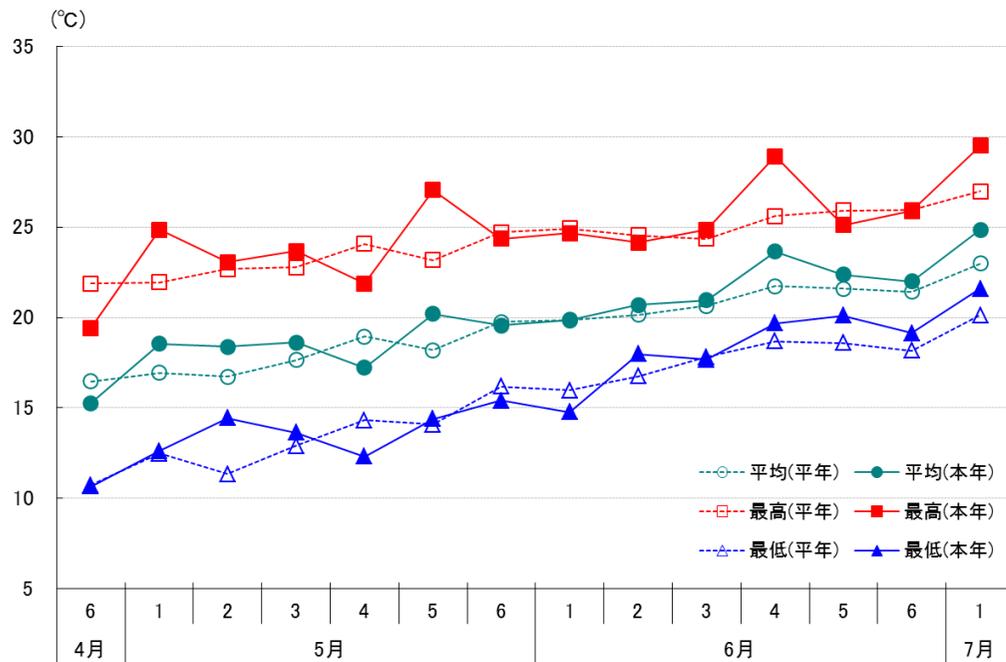


図1 半旬別気温の推移(龍ヶ崎市)

注) 平年値:H23~27年の5年間の平均値

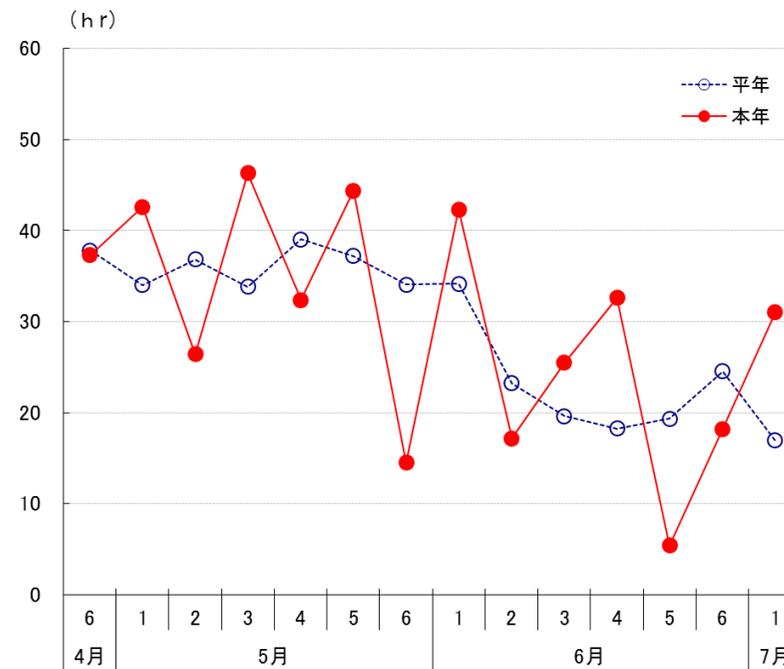


図2 半旬別日照時間の推移(龍ヶ崎市)

注) 平年値:H23~27の5年間の平均値

表4 移植時期別気象条件(龍ヶ崎市)

移植時期	期間	平均気温(°C)			積算平均気温(°C)			積算日照時間(hr)		
		本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年比(%)
4月27日移植	4月第6半旬~7月第1半旬	20.2	19.5	+0.7	1431	1386	+45	416	409	102
5月6日移植	5月第2半旬~7月第1半旬	20.7	20.0	+0.7	1262	1219	+43	336	337	100

注) 平年値:平成23~27年の5年間の平均値

【 4 月 27 日移植の生育状況 】 撮影日:7/8

あきたこまち



コシヒカリ



ふくまる



【 5 月 6 日移植の生育状況 】 撮影日:7/8

あきたこまち



コシヒカリ

